

カナダ CNA West イベントにおける日本サプライヤの PR 支援について

1. 概要

- 経済産業省は、2023 年 3 月の「原子力サプライチェーンプラットフォーム（NSCP）」設立以降、全国 400 社の関連企業に対する実態把握・経営支援強化、経産大臣や IAEA 事務局長級出席のシンポジウム開催、海外同志国への官民サプライヤミッション団派遣等（次頁補足）に取り組んできました。
- この度、カナダ原子力協会（CNA）が開催するカナダ・カルガリーでの原子力業界イベント「[CNA West](#)」に経産省をリーダーとする日本チームで参加することとなりましたので、日本チームに参加する企業を募集します。

2. 面談候補先（会議参加予定企業）

- AtkinsRealis、Westinghouse、Aecon、Cameco など

3. 日程案（11/2 週は確定、視察を含む全体行程は調整中です）

日程	主な内容	宿泊先
11/2（月）	移動：成田⇒カルガリー（18：30-12：35） WS 81（ウェストジェット航空）	カルガリー泊
11/3（火）	CNA West / Day1・第 2 回日加フォーラム	カルガリー泊
11/4（水）	CNA West / Day2	カルガリー泊
11/5（木）	移動：カルガリー⇒トロント（9：15-14：10） WS 632（ウェストジェット航空）	トロント泊
11/6（金）	Pickering 原子力発電所視察（仮）	トロント泊
11/7（土）	移動：トロント⇒羽田（12：40-翌 16：40） AC 1（エア・カナダ）	

※フライトは候補のうちの一案。ほかのフライトでの参加も可能。

4. 留意事項等

- 今回の CNA West のイベント参加費用に関しましては、基本的に NSCP 運営事務局が支援致します。旅費・宿泊費などの費用に関しては、1 社につき 1 名まで事務局からの支援が可能ですが、支援を希望される企業には今後の海外事業のご意向などをヒアリングさせていただいた上で、支援の可否を判断させていただきます。何卒ご理解のほど、宜しくお願い致します。
- 今回のイベント「CNA West」は、カナダ原子力協会（CNA）が開催するイベントで、カナダの原子力業界を代表する有識者による登壇に加え、サプライチェーン企業同士の交流が企図されています。
- さらに「第 2 回日加フォーラム」では、日本・カナダ両国の企業同士のプレゼンを行い、今後の協業に向けた個別の B2B ミーティングの実施を計画しています。
- 現地通訳・飛行機・ホテル等の手配は、必要に応じて NSCP 運営事務局/JANUS がサポートします。ただし、個別の B2B ミーティングでは、通訳や事務局のサポートができない可能性がありますのでご了承下さい。

以上

別紙補足：過去における海外オケージョンの紹介、海外規格の取得支援等

(2026/6/5 第49回原子力小委員会資料より抜粋)

【参考】海外PJ参画支援の取組例～ミッション団派遣・規格勉強会

- 米国など同志国との間で、信頼性の高い原子力サプライチェーンの共同構築を進めるべく、日本のサプライヤの実績や技術的強みを発信するサプライヤ団を派遣し、現地でプロジェクトの主要関係企業とのリレーション構築を支援する等、具体化が進む案件への参画を後押し。
- 海外への機器輸出に際しては、現地で求められる品質規格への適合が不可欠。サプライヤ向けの原子力国際規格の勉強会を実施し、海外プロジェクトへの参画を実務的観点からも支援。

海外への日系サプライヤ団派遣



- 国際連携によるサプライチェーンの構築に向け、**個別サプライヤが自ら販路を開拓していけるよう、海外PJへの参画を目指す企業を派遣**
- 海外プロジェクトの主要関係企業（電力・炉メーカー・EPC企業等）に対し**複数の日系サプライヤから技術的な強み・実績等のプレゼン**を実施し、各社との**リレーション構築**等、今後の実機プロジェクトへの参画につながる取組みを志向

海外品質規格勉強会

-
- 海外の主要原子力規格であるASME NQA-1・NCA・ISO19443等の要求事項やISO9001との比較を解説する勉強会を開催
 - これまで計4回、延べ300名以上が受講したほか、教材配布等によりサプライヤの知見向上を支援

